

「山村留学でお世話になった町への恩返し」



-当時過ごした思い出が詰まった寮室にて-

—はじめに、只見町を知ったきっかけを教えてください。

出身が只見町のふるさと交流都市である千葉県柏市なんです。その繋がりでも、通っていた中学校に只見高校の山村留学生募集のチラシが配られて、そこで初めて只見町のことを知りました。

その後、両親からの勧めもあり、只見高校と奥会津学習センター(寮)の見学会に参加しました。

最初は不安な気持ちの方が強かったのですが、都市部の柏市とは全く違った、大自然に囲まれた環境での生活は自分を変えるきっかけになるのではないかと思います、只見町に来ることを決めました。

—只見町を選んでもらえてうれしいです！寮生活はいかがでしたか？

実家では、家事の手伝いをあまりやってこなかったもので、全く分からない状態でした。洗濯機ってどうやって使うんだろう…というところから始まって（笑）洗濯や掃除など生活していくうえで必要なスキルを先輩方に教えてもらいながら暮らしていました。

寮生活では、先輩や後輩、同級生と一緒に過ごす時間が多く、家族のような存在になり、毎日が修学旅行のような楽しい生活を送ることができました。

只見町に来る前に思い描いていたよりも楽しい山村留学生活を送ることができたと思います。



一只見高校卒業後は、大学進学のために一度町を出られたとお聞きしましたが、就職を機に只見町に戻ってこられたんですか？

一度実家に戻り、千葉県内の大学で社会学を学んでいました。

就職について考えた時に、山村留学をしていた時の思い出が強く浮かび、心のどこかで恩返しをしたいという気持ちがあることに気が付いたんです。また、自治体職員になりたいとも考えていたので、そこがうまく合致して只見に戻ることを選びました。

一只見町の皆さんも戻ってきてくれて嬉しかったと思います！

現在のお仕事をお伺いしていいですか？

只見町役場総務企画課で、広報担当として働いています。

主に、町の人々に向けた情報誌「おしらせばん」の作成や統計関係の業務を担当しています。町の情報を知ることができるだけでなく、地域の人々とのつながりも深めることができ、楽しいです。



・町民以外の方も只見町HPからご覧いただけます。

<https://www.town.tadami.lg.jp/index.html>



一毎週おしらせばん楽しみにしています！お休みの日は何をして過ごすことが多いですか？

野球の社会人チームや市町村野球のチームに参加していて、市町村野球のチームでは、試合日の3か月くらい前から週2回ほど練習があります。上手な人ばかりなのでついていくのに必死ですが、刺激になってます。

他には、同期の人達とたまに出かけたりもしています。



一公私ともに充実した生活をされていますが、只見町で暮らす中で困ったことはありますか？

車社会で公共交通機関が少ないんです。私は車を持っていないので、移動手段が限られていて不便さも感じます。

雪については、山村留学時代は寮から学校まで冬の時期は徒歩で通っていたので、雪の量よりも寒さが大変でした。

今年は社会人として町に戻ってきてから初めての冬で、一人暮らしなので除雪も頑張ります。



-冬の只見町の景色-

一只見で暮らしてよかったことも聞いていいですか？

人が優しいところです。山村留学時代の寮長や住宅の近隣の方など、初めて会う方も積極的に話しかけてくれて、こちらも話しやすくなって嬉しいです。職場の先輩方も優しくてつつい甘えてしまいます（笑）

一只見町は優しい人が多いですね。

では最後に、移住を考えている方に一言お願いします！

何かしら自分を変えたいという気持ちがある人は、一度只見に来てみてください。きっと新しい価値観を発見できますよ！

只見町に来た際は、スキー場のトマトラーメンをぜひ食べてみてください！他には無い美味しさでおすすめです。



-自立と成長を学んだ場所・奥会津学習センター-